

★ 木造化ファイルNo.160（森町体育館・森アリーナ）

切妻屋根と開口格子で小京都をアピール

1) 施設名（用途）	森町総合体育館・森アリーナ（体育館等施設）
2) 所在地	静岡県周智郡森町森 92-8
3) 事業実施主体	森町（教育委員会 社会教育課）
4) 設計者	株式会社 高橋茂弥建築設計事務所（静岡市）
5) 施工者	木内・塚本・正光特定建設工事共同事業体（静岡市）
6) 工期	平成 26 年 5 月～平成 27 年 11 月
7) 施設概要	内装木質化 1 階外部軒天井 体育室・体力測定室・トレーニング室 2 階ランニングコース
8) 規模（延面積）	3,783m ²
9) 主な使用樹種	スギ、ヒノキ
10) 施設の特徴等	遠州森町は、豊かな自然環境のなか、古来より数多くの神社、仏閣が建てられ、塩の道、秋葉街道の宿場として栄えた町です。その町並みを背景とした森町総合体育館「森アリーナ」は、体育室棟、管理棟の屋根を切り妻とし、開口部に格子を設けることで、小京都らしさを醸し出す町をアピールできる施設となっている。

【施設の画像】（左上から時計回り）

①外観・南西面（体育室棟、管理棟の屋根を切り妻とし、開口部に格子を）、②1 階下足ホール（床は複層フローリング直張り工法とし、表面は県産材桧を使用し、吹抜の階段を上ると 2 階ホール床も県産材桧が広がる）、③1 階体力測定室（壁は外部サッシ開口部までの高さまでを天竜産材桧羽目板張）、④体育室正面（壁にはコンクリート打放し部分を境に 1 階部分に桧羽目板横張、2 階ランニングコースには杉羽目板横張）

